

はなみずきのまちだより

■編集・発行／社会福祉法人名古屋市千種区社会福祉協議会

■ホームページ／<http://www.chikusa-shakyo.jp/>

平成
30
年度

賛助会員大募集!

～福祉のまちづくりにご協力を～

千種区社会福祉協議会では、区民の皆様とともに地域福祉を推進するにあたり、地域での福祉事業を支援するため、その経費にご協力いただく賛助会員を広く募集いたします。皆様にご協力いただく賛助会費は、以下のような事業等に使われています。

- ・学区地域福祉推進協議会への助成
- ・学区ふれあい給食会の応援
- ・福祉教育の器具・機材経費
- ・地域の担い手養成「ちょいボラ講座」開催経費
- ・福祉PRキャンペーンの実施
- ・広報紙「はなみずきのまちだより」の発行
- ・ホームページの運営



パパ・ママの子育て勉強会に! (福祉PRキャンペーン)



特技を活かして地域貢献! (ちょいボラ講座)

賛助会費

個人会員	1口	500円 (年間)
法人・団体会員	1口	5,000円 (年間)

*賛助会費は年会費として毎年、集金させていただきます。
(ただし、お申し出があれば会員登録を廃止します)

*会費は金額により税法上の控除対象となる場合があります。

今年度も、皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

もくじ

賛助会員大募集!	P.1	調理ボランティア養成講座参加者募集	P.4
特集 食を届けるボランティア	P.2	赤い羽根共同募金のご報告/ボランティア保険のご案内	P.4
地域包括ケアセミナー 開催	P.3	シリーズ 千種区の2025	P.5
平成30年度 事業計画・予算	P.3	千種区ボラ連を知ろう!	P.6
ボランティア・NPO応援助成 申請団体募集!!	P.4	千種区社協ものがたり／善意の小箱	P.6

この広報紙は賛助会費を財源に作成しました。



特集

「食」を届けるボランティアを紹介!

千種区内で活躍されている調理ボランティアグループを紹介

調理ボランティア「はなみずき」



毎週月曜～金曜に活動。曜日ごとにリーダーがおり、グループ編成されています。
社協 2 階のデイサービス利用者への昼食を作っています。活動は週 1 日が基本です。中には週 2 日で活動される方もいらっしゃる、重宝されています。
昼食を提供し終えたら、グループみなでお昼にします。



“みんなで協力”利用者は 1 日平均 25 名。一度に 25 名分つくるので、グループみんなで協力・分担して昼食を作ります。利用されている方から「おいしかったよ」と声がかかることもあり、「やりがい・達成感がある」と好評です!

配食ボランティア「月木会」

調理



利用者のもとへ



メニュー決め会議



配達



洗い



毎週水・木・金曜日の 3 日間。社協の 2 階調理実習室で活動中。
必要とされればどなたにでも手作りの夕食をお届けします。
事務・調理・配達・洗いの 4 つのグループに分けて活動。



週 1 回の方も、週 3 回の方もご自身の生活に合わせてやりたい時にやりたいところを“男性の活躍”職場を勤め上げられた男性が 7 名。配達グループと洗いグループでそれぞれ活躍されています。「地域のために何かしたい」気持ちが原動力です!

「いくつになっても笑顔で暮らせるまちづくり ～地域や自分にできること～」を開催しました!

第1部では、同志社大学社会学部の永田祐准教授に地域包括ケアについてわかりやすく解説いただきました。

高齢化や孤立化する地域社会を背景に、今後、制度ではつくりえない住民同士の「つながり」や誰もが「役割や出番」がもてる地域づくりを進めていくことが期待されていること、そして、人とのつながりや社会的役割を持つことは自身の介護予防にもつながるというお話がありました。

第2部では、住民が主体となって地域の「つながり」をつくっていく地域福祉推進協議会やサロンを開催する自治会より、立ち上げの経緯や活動の広がりなど具体的なエピソードを交え発表をしていただきました。

当日は約170名の参加があり、皆様から「時代の変化に、他人事ではなく、今できることを何か考えたい」「サロン準備を進めており、今日のお話は背中を押していただいた」など、感想をいただきました。このセミナーをきっかけに、住民の力が発揮される地域づくりをさらに進めていきたいと思います。



平成30年度 千種区社会福祉協議会 事業計画ならびに予算

平成30年度 重点方針 ～「つながり」から「参画」へ～

地域の福祉ネットワークの推進

- ◆地域福祉活動に関する相談支援
- ◆地域福祉推進協議会への支援
- ◆高齢者サロンの整備等生活支援推進事業の推進
- ◆名古屋市高齢者はつつつ長寿推進事業
- ◆地域支えあい事業の実施 など

福祉活動・ボランティア活動への支援

- ◆福祉活動への助成
- ◆ボランティアセンターの運営 など



▲高齢者はつつつ長寿推進事業



▲サロン PR キャンペーン in あじさいひろば

地域福祉活動計画の策定・推進

- ◆第4次地域福祉活動計画の策定
- ◆第3次地域福祉活動計画の推進



▲保育所と連携した
託児ボランティア養成講座



▲地域福祉活動計画
推進チーム打合せの様子

地域ぐるみの福祉学習や福祉情報の発信

- ◆福祉学習の推進（小・中学校等の福祉体験授業の支援等）
- ◆広報紙の発行、ホームページの運営 など

地域に根付いた福祉の拠点づくり

- ◆千種区在宅サービスセンターの運営
- ◆デイサービスセンターの運営
- ◆都福祉会館、千種児童館の運営管理

その他の事業

- ◆千種区介護保険事業所、千種区西部いきいき支援センターへの運営協力
- ◆赤い羽根共同募金運動への協力 など

収入の部

会費収入	5,322
寄付金収入	3
補助金収入	59,756
受託金収入	93,789
事業・負担金収入	5,303
介護保険事業収入	63,608
借入金・受取利息・その他収入	2,400
拠点区分間繰入金収入	6,121
繰越金	34,687
合 計	270,989

支出の部

人件費	52,145
地域福祉事業等	36,171
共同募金配分金事業	7,832
地域福祉基金関係費	801
デイサービス事業	76,711
児童館事業	52,510
福祉会館事業	44,819
合 計	270,989

単位：千円

ボランティア・NPO応援助成 申請団体募集!!

～赤い羽根共同募金配分金を活用した公募助成～

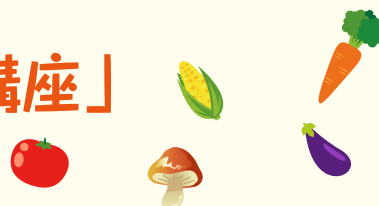
- 対象団体** 共同募金の推進に理解のあるボランティアグループや特定非営利活動法人
- 対象事業** 千種区における「助け合い・支え合い」活動の推進に寄与する活動で、平成30年度内に実施するもの。
- 助成金額** 総額50万円（1団体：上限8万円）
- 方 法** 4月2日（月）～6月8日（金）までに所定の申請書類を社協窓口へ提出。
申込書類は窓口およびホームページ。その後、書類・プレゼンテーション等による審査。助成時期は、7月下旬を予定。
- お問合せ**
詳しい内容は下記まで
千種区社会福祉協議会
TEL 763-1531



ちょいボラ
講座開催!!

「調理ボランティア養成講座」

- 日 時** 5月14日（月） 9:30～13:30
- 場 所** 千種区在宅サービスセンター2階 調理実習室
- 内 容** 地域活動をしてみようとお考えの方に気軽に楽しくはじめる調理ボランティアの体験講座です。
デイサービスの利用者へ提供している料理を実際に作って試食します。
ボランティア活動者との茶話会も予定しています。
- 対 象** 講座終了後、区内調理ボランティアグループにて活動体験（1回）をしていただける方
- 参 加 費** 100円 **持 ち 物** バンダナ・エプロン
- 定 員** 20名（先着順）
- 申込期間** 4月9日（月）～5月2日（水）
- 申 込 先** 千種区社会福祉協議会 TEL:763-1531 FAX:763-1547



千種区

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金のご報告

赤い羽根共同募金運動にご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。

平成29年度の千種区共同募金実績をご報告いたします。

みなさまからの募金は、平成30年度に千種区の町を良くする地域福祉活動に役立てられます。これからもみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



平成29年度 実績

一般募金 9,944,518円

歳末たすけあい募金 981,394円



平成30年度

ボランティア保険のご案内

内 容

①ボランティア活動保険

ボランティア活動における傷害、賠償事故を補償する保険です。

地震や津波に対応する保険（天災プラン）にも加入いただけます。

②ボランティア行事用保険

ボランティア団体が主催する行事にける保険です。

保険期間

手続き日の翌日から年度末まで

手続方法

千種区社会福祉協議会ボランティアセンターまでお越しください。（土日、祝日はお休みです。）

注 意 点

手続きにはご印鑑が必要ですのでお持ちください。
自動更新ではないため、毎年度申込が必要です。

●詳細は千種区社会福祉協議会ボランティアセンターまでご連絡をお願いします。



高齢化の進展に伴い、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、「医療・介護・介護予防・住まい・生活支援」が包括的に確保される仕組み(地域包括ケアシステム)づくりが求められています。

「千種区の認知症カフェマップ」ができました!

認知症カフェとは、認知症の方やそのご家族、地域の方、専門職など認知症に関心のある誰もが気軽に集まり、仲間作りや情報交換をする集いの場所です。

千種区内には8か所の認知症カフェがあります。マップの裏面には、8か所の開催場所や最寄り駅、活動内容などを写真付きで掲載しています。ぜひ皆様のお近くの認知症カフェへお立ち寄りください。

千種区の認知症カフェマップは、8か所の認知症カフェをはじめ、千種区役所福祉課、千種保健センター、千種区東部・西部いきいき支援センターにて配布しています。



「千種区の認知症カフェを知ろう」開催報告

3月1日(木)千種区役所講堂にて開催しました。今回のイベントは、一般の方、認知症サポーターの方、介護関係事業者の方など120名にご参加いただきました。

当日は、「なごや認知症カフェ」についての取り組みや、名東区にあるボランティア主体の認知症カフェ「あかり」の実践発表、千種区内8か所の認知症カフェに加え、千種区と連携協定を結んでいるエーザイ(株)に

もご協力をいただき、9つのブースにてパネル展示を行いました。参加された皆さんは、興味のある認知症カフェのブースへ行き、直接担当者に話を聞いていました。

参加された皆さんからは、今まで認知症カフェをあまり知らなかったの、これからは一度行ってみたい、何かボランティアをしたいと思っていたので参考になった、認知症カフェの開設運営にあたって参考になった等さまざまなご意見をいただきました。

今後も、多くの方に認知症カフェを知っていただく取り組みをはじめ、認知症になっても暮らしやすい地域づくりを進めてまいります。



いきいき支援センターは、「認知症総合相談窓口」です。お気軽にご相談ください。

高齢者の健康・福祉・介護のご相談は・・・

東部いきいき支援センター

担当学区
大和、上野、東山、星ヶ丘、自由ヶ丘、富士見台、宮根、千代田橋

電話 781-8343

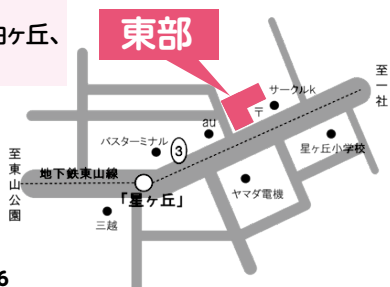
FAX 781-8346

桜が丘11-1 ソフィアビル1階

東部いきいき支援センター分室

宮根台1-4-24 山内ビル1階

電話 726-8944 FAX 726-8966



西部いきいき支援センター

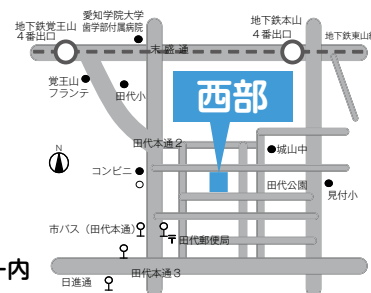
担当学区
千種、千石、内山、高見、春岡、田代、見付

電話 763-1530

FAX 763-1547

西崎町2-4-1

千種区在宅サービスセンター内





千種区ボラ連を知ろう!

千種区ボランティア連絡協議会

千種区ボランティア連絡協議会とは、千種区内のボランティア活動について学び合い、一緒にできることはないかを探り、また、どのようにすれば千種区が「住みよいまち」になるかということも考えていくために平成14年5月に発足しました。

年2回程度認知症カフェの開催や、千種区民まつりにブース出展し、ボランティア活動の普及啓発を行っています。

区内で活動するボランティアのみなさま、ぜひご加入ください!

加入団体

やれることを、やれるときにやる ボランティアです

訪問型 高齢ボランティア
はなみずき
千種区在宅サービスに来られる利用者の食事を作っています。
月曜日・金曜日が活動日です。
9:30~13:30
ぜひお仲間になって下さい。

ガイド 高齢ボランティア
りんごちゃん
ひとりぼっちの子育てにさようなら。ママと子どもたちの楽しいゆったりとした時間を「りんごちゃん」とお母さん。

子育て 子育てサークル
りんごちゃん
ひとりぼっちの子育てにさようなら。ママと子どもたちの楽しいゆったりとした時間を「りんごちゃん」とお母さん。

月会型 ボランティアグループ
月会
夕食お弁当を作って届けます。調理、配膳、洗い、事務などの分野でもいざから、ご一緒に活動しませんか?水、金の休日も、車配送大歓迎!男性も歓迎!参加されています。詳細です。

月会型 高齢ボランティア
ひまわり
デイサービスや個人宅でのお断り手。
定例会は毎月第3水曜日
13:30~15:15

点検型 高齢ボランティア
てんとう虫
★被災地がいきのちへの「広報名古屋千種区版」★料理教室のレシピの点検★リクエストのあった本の点検などしています。

書籍型 ちくさ読書の会
読書が好きな方、印刷物や新聞紙を処分する方、ボランティアです。お断り手、読書会をし、会員相互の交流も楽しんでいます。

折り紙 ORIGAMI倶楽部
折り紙は日本の伝統の遊びです。誰でもできます。服、レ、介助のリハビリにも大いに役立ちます。
歳と子のあそびに「折り紙」を学びましょう!

災害ボランティア ちくさネットワーク
災害時に社会福祉協議会と協力し、災害ボランティアセンターの運営、日頃から災害の対策する活動を行うボランティア団体です。
定例会 毎月第3月曜日

子育て 千種おもちゃ図書館
小さなお子さんから小学生迄、楽しくおもちゃで遊びます。おもちゃの貸し出しもできます。
第2、4 土曜日 10:00~15:00
千種児童館にて

千種区ボランティア連絡協議会
千種区ボランティア連絡協議会とは、千種区内のボランティア活動について学び合い、一緒にできることはないかを探り、また、どのようにすれば千種区が「住みよいまち」になるかということも考えていくために平成14年5月に発足しました。

地域活動 女性活躍支援
すみれ
女性活躍支援にも美しくいたいですね。メイクやネイル、ハンドトリートメントなど楽しいひと時を過ごしましょう。

音楽グループ ウィズコープ
コープあいち(生協)で発行している組合員向けの冊子、ウィズコープを私たちのグループは毎月発行しています。CDに毎月録音してお届けしています。

新卒型 シニア向けボランティア
さくら
優しい「新卒」のボランティアグループです。高齢や体の衰えに例い、楽しんでいただけます。子どもの頃のお話をきかせてください。

「千種区社協ものがたり」No.16

賛助会費から始まる『ありがとう』



(作) あいち造形デザイン専門学校 まんが科 鈴木 梨生 さん

善意の小箱

「千種区の福祉に役立ててください」と善意の寄付をいただきました。

〈平成30年1月26日~平成30年3月26日〉

- ユニー株式会社 ピアグラフィーズコア 今池店 様
- ユニー株式会社 ピアグラフィーズコア 萱場店 様
- ユニー株式会社 アピタ 千代田橋店 様
- 匿名 1名 以上4件

皆さまからいただいた寄付金等は千種区の地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございます。

社会福祉法人 名古屋市千種区社会福祉協議会 (千種区在宅サービスセンター内)

〒464-0825/名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

●お問い合わせ先

TEL 【代表】 052-763-1531
【ボランティアセンター】 052-763-1536
【千種区西部いきいき支援センター】 052-763-1530
【千種区介護保険事業所】 052-763-7842
【デイサービス】 052-763-1331

FAX 052-763-1547

ホームページ



<http://www.chikusa-shakyo.jp>